

平成28年度事業報告書
(平成28年4月～平成29年3月)

I 研究事業

A. 研究事業

a-1. 企画研究

以下2件の企画研究の実施を決定し、研究費を支給した。

テーマ	担当	研究費支給額
中国少数民族ハニ族の暮らしと文化に関する研究	欠端 實 冬月 律 李 静	300,000 円
菊地三郎翁研究	堀中 浩 木村実季	100,000 円

a-2. 個別研究

以下4件の個別研究に対して研究費を支給した。

テーマ	担当	研究費支給額
内蒙古における近代学堂の創設と留学事業	横田 素子	300,000 円
知られざる郭沫若の諸事について	齊藤孝治	300,000 円
雲南省及び貴州省における神話研究	百田 弥栄子	300,000 円
中国の国際関係	麻生輝彦	90,509 円

B. 研究会、講演会等の開催

公開講座・上映会の開催

内 容：映像『北京の食文化』（30分）
映像『北京の食文化 II』（31分）
お話 「庶民の味から宮廷の味まで・その魅力」
重森貝崙(バイロン)（文化記録映画監督）

日 時：2017年3月17日（金）18:00～20:00

会 場：三鷹ネットワーク大学 A・B教室

参 加 者：27名

C. 所報、その他出版物の刊行

c-1. 紀要『中日文化研究所論文集第4号』を刊行した。

掲載原稿のタイトルは以下の通り。

巴布札布子弟に関する留学の記録

横田素子

菊地三郎先生の思想について - 菊地三郎研究序説 -	堀中 浩
菊地三郎先生の反戦平和と『種蒔く人』	木村実季
新嘗・稲魂・聖樹 - ハニ族村落の現地調査記録	欠端 實
知られざる郭沫若の諸事について (3) - 重慶<上> -	齊藤孝治
編集後記	

c-2. 所報『中日文化研究第4号』を刊行した。

掲載原稿のタイトルは以下の通り。

『[あまカラ] と [中国菜] - 戦後日本における食文化冊子の東西比較 -』その②
青木正児および [中国菜] の発行人・原三七と奥野信太郎などの寄稿者を中心に

重森貝崙

武漢の「小吃 (シャオチー、軽食)」

長江文清

インタビュー「私と中国」その③

- 天水を離れて、武漢へ -

訊く人 重森貝崙

話す人 横山 寛

記録 中文研 研修事業部の活動記録

古市 宣

連横 (連雅堂) - 台湾 - 鄭成功について

齊藤孝治

編集後記

c-3. 『中国文化叢書第2号』としてDVDブック『北京の食文化 II』の刊行を行った。

c-4. DVD映像資料を図書館など教育機関等に販売した。

制作作品：中国絵巻物シリーズ『姑蘇繁華圖』および『清明上河圖』

中国の食文化シリーズ『乾貨の食文化』および『桑基魚塘』

湯島聖堂・原三七と冊子『中国菜』

販売委託先：岩波映像株式会社

D. その他

特になし。

II その他の事業

① 茨城県美浦村に所有する不動産の賃貸

公益財団法人アジア・アフリカ文化財団に対して賃貸した。

以上

平成28年度 事業報告の附属明細書

「事業報告の内容を補足する重要な事項」の該当なし。